

# 環境と調和した持続可能な 水産業・林業を目指して

## 令和8年度 宮城県水産林業行政の概要



輸出される県産木材



定置網漁船による操業



間伐と作業道が一体的に整備された森林



二酸化炭素を吸収・固定する沿岸域の藻場



森の恵みを活かしたカキ養殖(気仙沼市 舞根湾)



第48回全国育樹祭 お手入れ行事



新規就業した若手漁業者



海岸防災林バスツアー

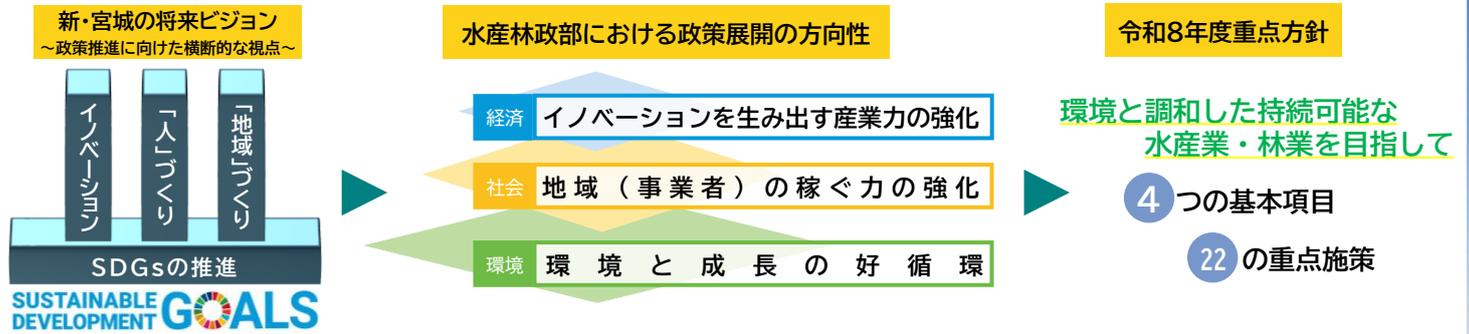


地元小学生による稚魚放流

### 宮城県水産林政部

このパンフレットは、令和8年度の宮城県水産林業行政の重点方針と基本項目ごとの主な取組などを紹介するものです。

令和8年度は、震災・自然災害からの復旧・復興の完遂はもとより、環境・社会情勢の変化など、様々な課題にきめ細かく対応するとともに、第40回全国豊かな海づくり大会（令和3年度本県開催）、第48回全国育樹祭（令和7年度本県開催）で醸成された開催理念を継承しながら、新・宮城の将来ビジョンに掲げた目標の達成に向け、4つの基本項目と22の重点施策を着実に展開し、“環境と調和した持続可能な水産業・林業”を目指します。



## 1 基本項目 環境・社会情勢の変化への柔軟な対応とイノベーションの推進による産業力の強化



水産業

### (1) 海洋環境変動等に対応するための水産業支援

- AI等の先端技術の活用や魚種変化に対応した新たな操業体制の構築による、漁業者等の経営安定化の推進
- 「宮城県養殖振興プラン」の実践による環境変動に適應した生産体制の確立
- 高水温耐性ワカメなどの系統作出や新養殖種の生産技術開発等の取組の推進
- 陸上養殖技術の開発・導入支援
- 秋さけのふ化場の集約化や魚種転換など、新しい事業体制の構築

### (2) 水産都市の活力強化と水産加工業者等の経営安定化

- 漁港の大水深化等による生産流通機能の強化と魚市場等の衛生管理の高度化
- 暖水性魚種及び低・未利用魚の活用普及等による収益性確保、水産加工業者の課題解決に向けた取組への支援
- 水産加工品の開発や生産者・事業者間の連携強化の推進

### (3) 国内・海外への積極的な販路の開拓

- 展示商談会、県産水産物フェア等による販路開拓
- 国際競争力強化に向けた衛生管理の高度化や国際認証取得への支援
- 貝毒検査の継続及びノロウイルス検査体制の見直し



新たな漁法に関する先進地視察



閉鎖循環式陸上養殖研究棟での飼育試験



暖水性魚種(タチウオ)水産加工品の試作



県外での展示商談会出席

林業

### (1) 県産木材の生産流通改革、需要創出とシェア拡大

- 高性能林業機械導入や木材流通加工施設の整備など、素材生産から加工、流通に至る取組の総合的な推進
- 県産木材の海外販路開拓に向けた伴走型支援
- 民間事業者等との連携による森林認証材等を活用した非住宅建築物の木造・木質化の推進
- 県産材利用住宅の新築等への支援
- 広葉樹の有効活用に向けた新しい商品開発等への支援

### (2) 資源の循環利用を通じた森林整備

- 一貫作業システム等による低コスト再造林と花粉発生源対策の推進
- 資源情報等のデジタル化、ICT機器等の活用による林業スマート化の推進
- 森林施業の集約化に向けた森林整備への支援
- スギ特定母樹やカラマツの供給体制整備

### (3) 新たな森林、林業・木材産業関連技術の開発

- 県産木材の利用加工技術の開発
- ドローン活用等による森林整備の低コスト化技術開発
- 無花粉のスギ品種やハタケシメジ新品種等の開発



高性能林業機械を活用した森林整備



完成した林道とCLTガードレール



CLTを活用した保育施設



ドローンを活用した森林調査

共通

(1) 全国豊かな海づくり大会・全国育樹祭開催を契機とした持続的な自然環境の保全

- 大会開催を契機に醸成された環境保全活動の定着に向けた取組の推進

自然環境保全に関する普及啓発イベント



水産業

(2) 生産力の高い漁場の整備や海洋・水域環境の保全

- 「宮城県藻場ビジョン」に沿った藻場の造成・維持管理
- ブルーカーボンに関する取組等による環境配慮型漁業の構築
- 海水温上昇に対応した水質等モニタリングに基づく環境保全対策の推進

(3) 資源管理の高度化と

漁場環境の維持・回復に向けた取組推進

- TAC魚種の拡大等への対応とデジタル技術を活用した資源管理の取組の推進
- アワビ種苗の安定放流など資源造成に向けた取組の推進
- 海面と内水面における水産資源の生育環境の保全
- カワウ等の調査及び適切な管理による被害対策の推進



藻場造成に向けたモニタリング調査



ブロック投入によるアワビ増殖場の整備

林業

(2) 持続的な森林整備と

木材利用による地球温暖化防止対策の推進

- 特定苗木を活用した再生林と間伐等による脱炭素社会の実現に向けた取組の推進
- 県有林や海岸防災林におけるJ-クレジット創出に向けた取組の推進
- 二酸化炭素固定の促進に向けた県産材の利用拡大支援

(3) 多様性に富む健全な森林づくりの推進

- 森林環境譲与税の活用による、森林経営管理制度の一層の推進に向けた市町村への伴走型支援
- 適切な森林病虫獣害対策の実施と、ドローンを活用したマツ林の保全再生への取組等の推進
- 針広混交林への誘導など、生物多様性の向上につながる多様な森林づくりの推進



森林経営管理制度に関する推進会議



ヘリコプターによる松くい虫被害対策

共通

(1) 水産業・林業のフィールドを活かした若者の県内定着促進

- 若者の県内定着に向けた森・海等での体験・交流ワークショップを通じた宮城に暮らす魅力の発信

離島でのモニターツアー



水産業

(2) 漁業経営体の強化と担い手の確保・育成

- 漁業経営体の強化や浜をけん引する中核的漁業者の育成
- 沿岸漁業の知識・技術習得に向けた「みやぎ漁師カレッジ」の開催や新規就業者定着に向けた支援

(3) 水産業における女性活躍の推進

- 女性が生涯にわたり働きやすい、活躍できる企業体制づくりに向けた伴走型支援

(4) 自然環境や地域資源を活かした水産業・漁村の活性化

- 国際水準の水産エコラベル認証取得の促進
- 魚食普及活動を通じた県産水産物の認知度向上、消費拡大の推進
- 地域の賑わい創出に向けた海業等、漁港施設等の新たな活用の推進



みやぎ漁師カレッジ短期研修



魚食普及に向けた耳石ハンター養成講座

林業

(2) 持続的成長をけん引する経営体や

担い手の確保・育成

- 「みやぎ森林・林業未来創造カレッジ」における、人材確保・育成、経営力強化に向けた研修
- SNS等を活用した情報発信やガイダンスの開催による新規就業支援、自伐型林業への参入・定着支援

(3) 地域・産業間の連携による地域産業の育成

- 森林資源を活用した新商品開発や販売支援の強化
- 森林・林業における新たなビジネス創出への支援

(4) 森林・林業・木材産業に対する県民理解の醸成

- 民間団体が行う森林づくり活動への支援
- 木づかいや木育への理解醸成に向けた取組の推進



みやぎ森林・林業未来創造カレッジ 技術研修



子どもたちを対象とした木育活動



共通

(1)放射性物質検査の継続と安全・安心に関する情報発信

- 水産物の安全性確認と安全・安心に関する情報発信
- 特用林産物の検査体制維持と出荷制限解除の取組の推進
- きのご原木等の購入支援と県内原木林の再生
- 漁業活動の継続に向けた水産資源の維持・増大の取組支援



アワビの放流種苗



原木しいたけの栽培

水産業

(2)漁港の防災・減災機能の強化

- 津波や高潮による被害防止のための海岸保全施設等の整備
- 漁港施設の予防保全型の長寿命化対策と耐震・耐津波・耐浪化の強化
- 操業の安全に資する漁場ガレキの回収・処分



漁港施設の長寿命化対策(気仙沼漁港 小々汐防波堤)

林業

(2)自然災害に強い県土の保全対策

- 山地災害危険地区等での治山対策の実施
- 既存治山施設の機能維持・強化等の長寿命化対策の推進
- 計画的な保安林指定の推進と保安林の適切な整備・管理

(3)海岸防災林の機能発揮

- 海岸防災林の適切な保育管理
- 震災の教訓伝承と交流人口の拡大



再生した海岸防災林(仙台市 荒浜)

PICK UP

若者の県内定着に向けた取組

基本項目3(1)

「若者・女性に選ばれる宮城」の実現に向け、水産林政部では、新たに、宮城の「暮らす場所としての魅力」に焦点を当て、県内の大学生等を対象に、宮城が誇る海や山のフィールドの魅力を活かした体験・交流ワークショップを開催することで、県内定着を後押しする事業に取り組みます。

ワークショップでの体験や、地域で活躍するキーパーソンの方々との関わりを通じて、宮城に暮らす魅力を感じ、愛着を深めてもらうことを目指します。



大学生による植樹体験(イメージ)

PICK UP

二酸化炭素吸収源対策の取組

基本項目2(2)

ブルーカーボン

藻場や藻類養殖によるCO<sub>2</sub>の吸収・固定効果に着目し、多様な主体と連携を図りながら、藻場の造成・保全や養殖増産に向けた取組を進めるとともに、クレジット制度の活用を推進します。

グリーンカーボン

森林の持つCO<sub>2</sub>吸収機能を最大限に発揮させるため、県有林や海岸防災林を活用したカーボン・オフセットの取組を推進します。あわせて、高齢化する森林の更新、建築物の木造・木質化などに一体的に取り組めます。

水産林政部の課室・地方機関の連絡先

●県庁各課室

課室名	電話番号
水産林政総務課	022-211-2716
水産林業政策室	022-211-2496
水産業振興課	022-211-2934
水産業基盤整備課	022-211-2941
漁港整備推進室	022-211-2687
林業振興課	022-211-2911
森林整備課	022-211-2924

●試験研究機関

機関名	電話番号
水産技術総合センター	0225-24-0159
水産加工公開実験棟	0225-93-6703
種苗生産施設	022-349-7121
気仙沼水産試験場	0226-41-0652
林業技術総合センター	022-345-2816

組織の主な業務内容等は  
こちらから



●地方機関

機関名	電話番号
大河原地方振興事務所	(林業)0224-53-3249
仙台地方振興事務所	(水産業)022-365-0912 (林業)022-275-9252
北部地方振興事務所	(林業)0229-91-0719
栗原地域事務所	(林業)0228-22-2381
東部地方振興事務所	(水産業)0225-95-7914 (林業)0225-95-1436
登米地域事務所	(林業)0220-22-6125
気仙沼地方振興事務所	(水産業)0226-22-6852 (林業)0226-24-2535

このパンフレットに関するお問合せ

宮城県水産林政部 水産林業政策室  
〒980-8570  
宮城県仙台市青葉区本町三丁目8-1  
TEL 022-211-2496 FAX 022-211-2368  
E-mail suirins@pref.miyagi.lg.jp



宮城県水産林政部では、Instagramを活用し水産業・林業に関する情報を発信しています。

ぜひ「海山人みやぎ」のフォローをよろしくお願いします。

アカウント名: umiyamahito.miyagi  
URL: <https://www.instagram.com/umiyamahito.miyagi/>



UMIYAMAHITO.MIYAGI